



第 110 期

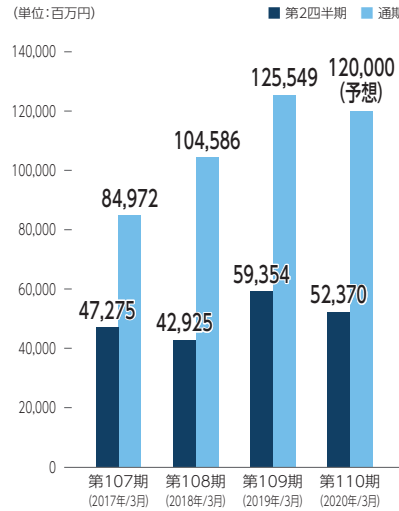
中間決算報告書

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

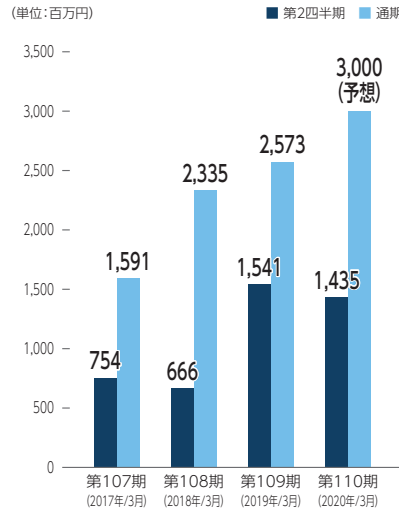
東京産業株式会社

証券コード：8070

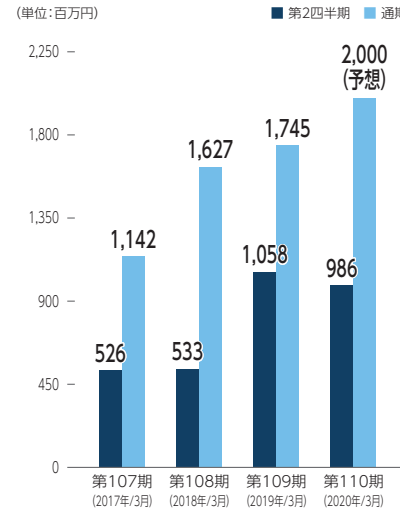
売上高



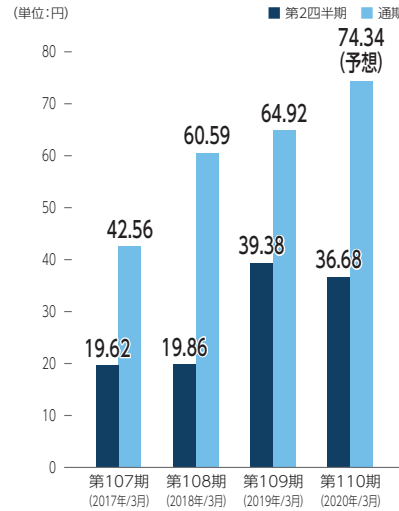
経常利益



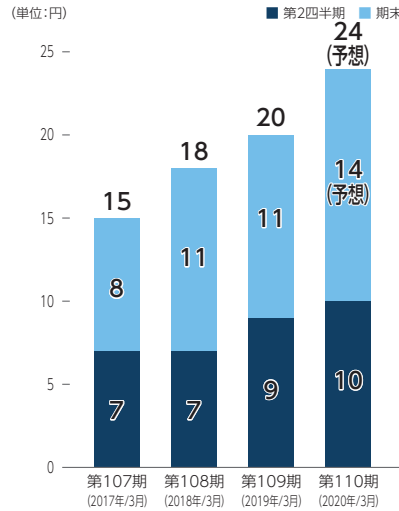
四半期 (当期) 純利益



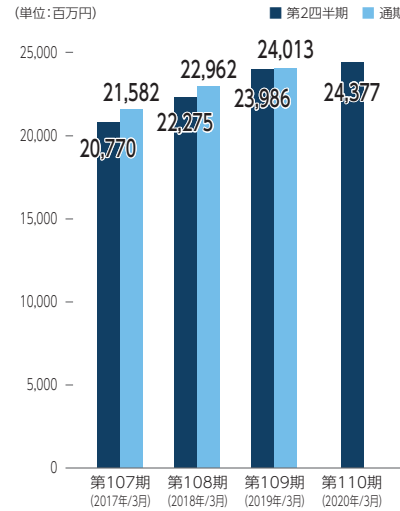
1株当たり四半期 (当期) 純利益



配当金の推移



純資産



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、内需は緩やかな回復基調にある個人消費に支えられ底堅く推移するも、外需は中国向けを中心に輸出を下押しする傾向にあり、足元の景気は依然として停滞感の強い状況にあります。また世界経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題などの要因から、引き続き先行き不透明な状況となっております。

このようななか、当社の業績は当第2四半期累計期間において、売上高523億70百万円、売上総利益38億86百万円、営業利益12億62百万円、経常利益14億35百万円、四半期純利益9億86百万円と、3期連続となる最高益更新に向けて順調に推移しております。当事業年度は、創立80周年を見据えた長期計画の第一フェーズとして策定した中期経営計画の最終年度となります。引き続き、成長戦略を着実に実行することで、中期経営計画目標の達成を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 里見 利夫



01 キクデンインターナショナル株式会社をグループ会社化

本年10月、当社は㈱KDIグローバルマネジメントの全株式を取得しました。同社の100%子会社キクデンインターナショナル㈱は、主に重電機器の輸入を手掛けている商社であり、同社の取扱商材は当社業務と親和性が高く、人的交流や拠点活用による相乗効果を発揮してまいります。

02 CEPO半田バイオマス発電所 引渡完了

当社が元請として建設したCEPO半田バイオマス発電所（50MW）の引渡が完了し、同発電所が営業運転を開始しました。木質リサイクルチップとパーム椰子殻（PKS）を燃料とする木質バイオマス発電所で、当社は建設工事請負のみならず、PKS燃料の供給も行っています。

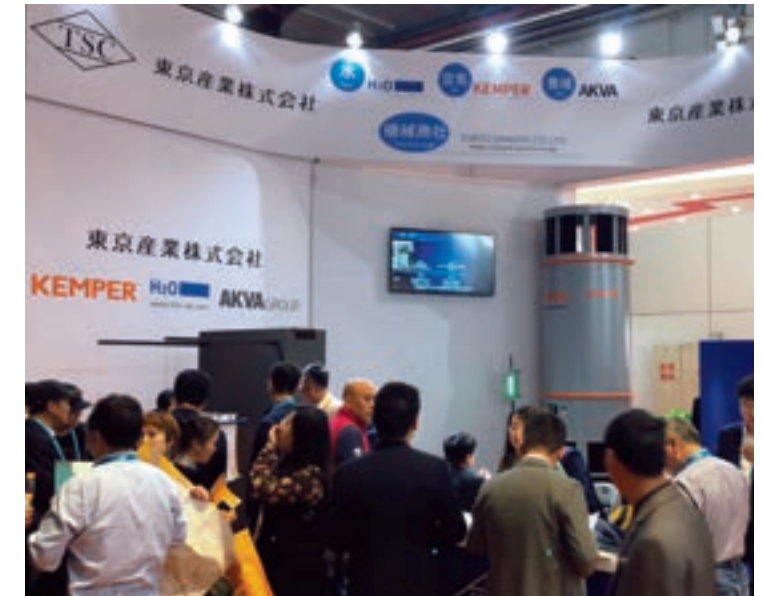
03 マダガスカル共和国とのインフラ分野における協力MOU締結

本年8月開催のTICAD（Tokyo International Conference on African Development）の場において、当社はマダガスカル共和国と、インフラ分野における協力MOU（覚書）を締結いたしました。これにより、当社は同国をはじめとしたアフリカ諸国でのインフラ整備案件に、より一層注力してまいります。



04 第二回中国国際輸入博覧会への出展（中国・上海）

同博覧会は中国が貿易自由化・経済グローバル化を推進し、世界へ向けた積極的な市場開放を主導する一大イベントであり、世界各国との経済交流・協力の強化、世界の貿易と経済成長を促進し開放型経済発展を推進することを目的としています。今年で二回目の開催となり、当社は昨年第一回に続き、中国市場向けに世界の最先端をいく欧州の商品を展示発表いたしました。



05 ハンガリー駐在員事務所の設立

成長が持続する中東欧の一角として自動車産業を中心に投資が活発化するハンガリー国での市場調査および情報収集を目的に、同国ブダペスト市に駐在員事務所を開設いたしました。

電力事業

Electric Power



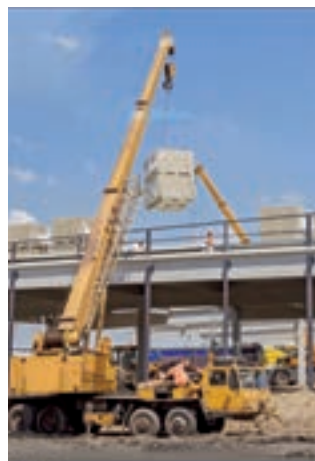
売上高は319億30百万円と前年同四半期に比べ67億82百万円の増加となっております。また、成約高は284億28百万円（前年同四半期比45億12百万円減）、成約残高は631億14百万円（前年同四半期比158億80百万円減）となりました。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期
売上高	25,148	31,930
営業利益	210	567

化学・環境事業

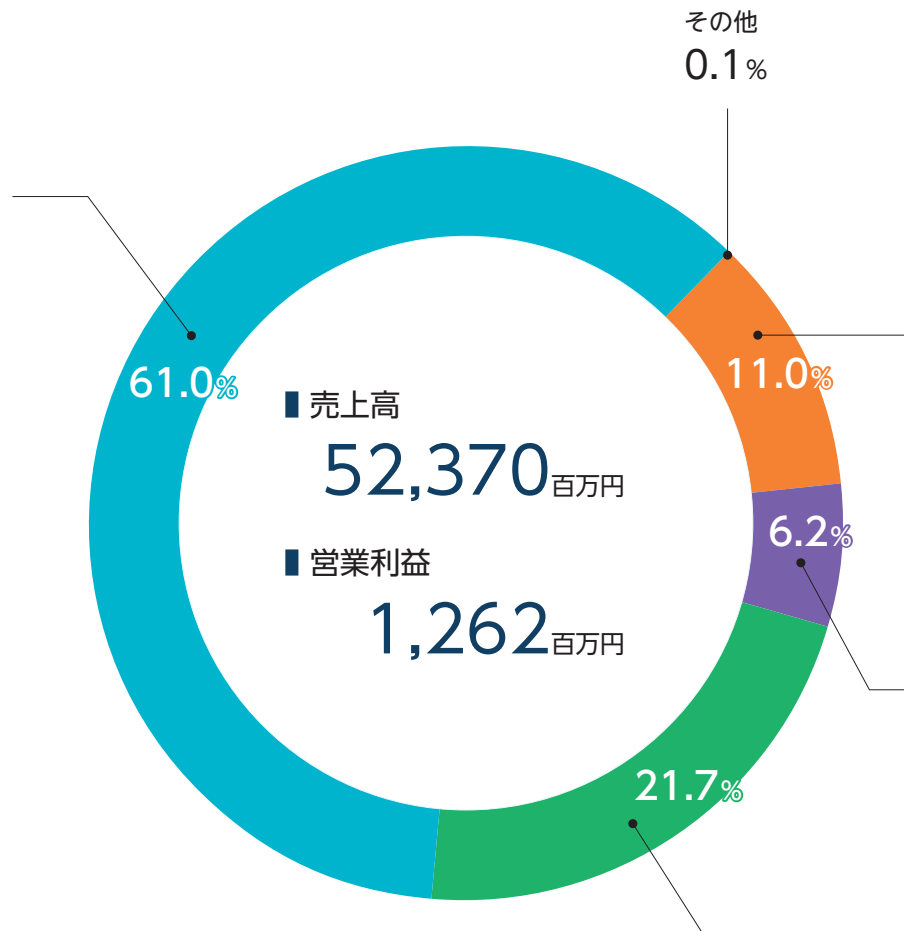
Chemical and Environment



売上高は113億62百万円と前年同四半期に比べ144億2百万円の減少となっております。また、成約高は235億35百万円(前年同四半期比34億50百万円減)、成約残高は486億73百万円(前年同四半期比94億76百万円増)となりました。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期
売上高	25,765	11,362
営業利益	893	405



電子精機事業

Electronic Precision Machinery



売上高は57億79百万円と前年同四半期に比べ3億86百万円の増加となっております。また、成約高は50億38百万円（前年同四半期比4億62百万円減）、成約残高は43億79百万円（前年同四半期比1億87百万円減）となりました。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期
売上高	5,392	5,779
営業利益	54	163

生活関連事業

Lifestyle



売上高は32億29百万円と前年同四半期に比べ2億48百万円の増加となっております。また、成約高は27億68百万円（前年同四半期比3億99百万円減）、成約残高は26億78百万円（前年同四半期比4億42百万円減）となりました。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期
売上高	2,980	3,229
営業利益	106	99

財務諸表

四半期貸借対照表

科目	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期末 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産	56,737	41,924
現金及び預金	5,424	5,615
受取手形及び売掛金	38,009	18,838
有価証券	2,200	1,400
商品	1,210	917
前渡金	9,506	14,626
その他	401	540
貸倒引当金	△14	△14
固定資産	17,962	17,811
有形固定資産	7,234	7,624
無形固定資産	60	48
投資その他の資産	10,667	10,138
投資有価証券	6,986	6,489
その他	3,690	3,658
貸倒引当金	△8	△8
資産合計	74,699	59,736

(単位：百万円)

科目	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第2四半期末 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債	45,766	30,740
支払手形及び買掛金	8,391	8,323
受託販売未払金	23,733	3,570
短期借入金	1,447	1,630
未払法人税等	464	474
前受金	10,775	15,873
引当金	389	366
その他	564	503
固定負債	4,920	4,619
長期借入金	2,812	2,625
引当金	240	245
その他	1,866	1,748
負債合計	50,686	35,359
純資産の部		
株主資本	22,603	23,289
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,822	2,822
利益剰余金	17,015	17,697
自己株式	△678	△674
評価・換算差額等	1,410	1,087
その他有価証券評価差額金	1,397	1,123
繰延ヘッジ損益	△24	△72
土地再評価差額金	36	36
純資産合計	24,013	24,377
負債純資産合計	74,699	59,736

四半期損益計算書

科目	前第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	59,354	52,370
売上原価	55,484	48,484
売上総利益	3,869	3,886
割賦販売未実現利益戻入額	2	—
差引売上総利益	3,872	3,886
販売費及び一般管理費	2,579	2,623
営業利益	1,293	1,262
営業外収益	285	226
営業外費用	36	53
経常利益	1,541	1,435
特別利益	0	—
特別損失	—	1
税引前四半期純利益	1,542	1,434
法人税、住民税及び事業税	476	444
法人税等調整額	6	2
法人税等合計	483	447
四半期純利益	1,058	986

(単位：百万円)

四半期キャッシュ・フロー計算書

科目	前第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,775	282
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,017	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△666	△347
現金及び現金同等物に係る換算差額	52	△9
現金及び現金同等物の増減額	△856	△608
現金及び現金同等物の期首残高	13,124	7,134
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,268	6,525

(単位：百万円)

注：記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



信頼と社会の発展に貢献する 機械総合商社

企業理念

Corporate Philosophy

- 顧客に「信頼」され社業を通じて社会の発展に「貢献」する。
- 「相互信頼」と「協調」の精神を基本として勇気と信念を持って行動する。
- 社会との調和を大切にし、自ら良き企業市民として節度ある企業活動を行う。

HP案内

最新の当社IR情報等をご覧ください。



<http://www.tscom.co.jp/>

東京産業株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号
電話 (03) 5203-7690
<http://www.tscom.co.jp/>

